

株式会社やまみ(東証2部2820) 2019年6月期第1四半期業績概要

◎トピックス～関東方面進出の進捗状況～

大手GMSをはじめ、各食品スーパー様等の新規取引先との間で、新商品や付加価値の高い商品等の取り組み・商談により、具体的な受注見込が着実に積みあがっております。来期の富士山麓工場稼働を見据え、引き続き顧客開拓に注力してまいります。

1. 2019年6月期第1四半期業績概要—増収減益も、売上・利益とも予算を上回った。

◎売上高

7月においては平成30年7月豪雨で本社工場の生産が10日間停止し、消費者の皆様および販売先様に大変ご迷惑をおかけいたしました。関西工場からのバックアップ生産により影響を最小限に留めたものの、前年同月を下回る結果となりました。

8月は前月の豪雨災害時に販売先様に納入された他社の代替品から、当社製品への切替を進めましたが、一部の販売先様では切替に時間を要したため、予算には届かなかったものの、前年同月比では増加に転じました。

9月には当社商品への切替も完了し、新商品や付加価値の高い商品の販売拡大に加え、中食・外食産業向けにも継続した営業展開を続けた結果、9月の売上高は同月としては過去最高を達成し、第1四半期累計の売上高は前期比では+1.7%、予算比で+0.3%となる2,471百万円となりました。

◎売上総利益

売上総利益は7月の豪雨災害の影響による原材料の大量の廃棄に関連した費用等の増加はありましたが、8月以降売上高が大きく増加したことにより、前期比で+0.8%、予算比で+2.0%となる632百万円となりました。

◎営業利益

販売費及び一般管理費においては、豪雨災害時の対応における荷造運賃の増加や東証二部への市場変更に係る費用の計上があり、営業利益は、前期比では△13.0%となりましたが、予算比においては配送効率の向上などでコストの抑制に努めた結果、+11.3%の153百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、助成金収入が増加したことにより、前期比で△5.3%、予算比で+27.3%となる166百万円となりました。

◎四半期純利益

四半期純利益は、前期比+0.6%、予算比+20.7%となる111百万円となりました。

○業績サマリー（第1四半期 前期比・予算比）

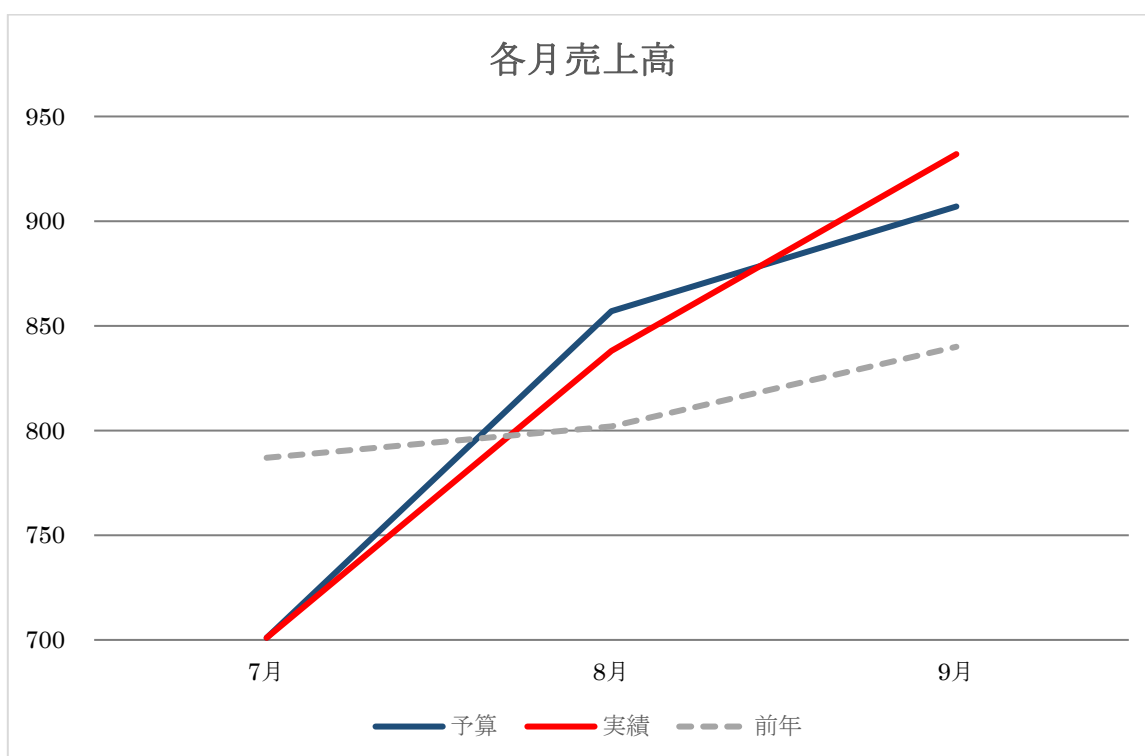
	2018年6月期 第1四半期実績	2019年6月期 第1四半期予算	2019年6月期 第1四半期実績	前期比	予算比
売上高	2,429	2,465	2,471	+1.7%	+0.3%
売上総利益	627	620	632	+0.8%	+2.0%
営業利益	176	137	153	△13.0%	+11.3%
経常利益	175	130	166	△5.3%	+27.3%
四半期純利益	110	92	111	0.6%	+20.7%

○2019年6月期第1四半期の予算・実績・前年比較

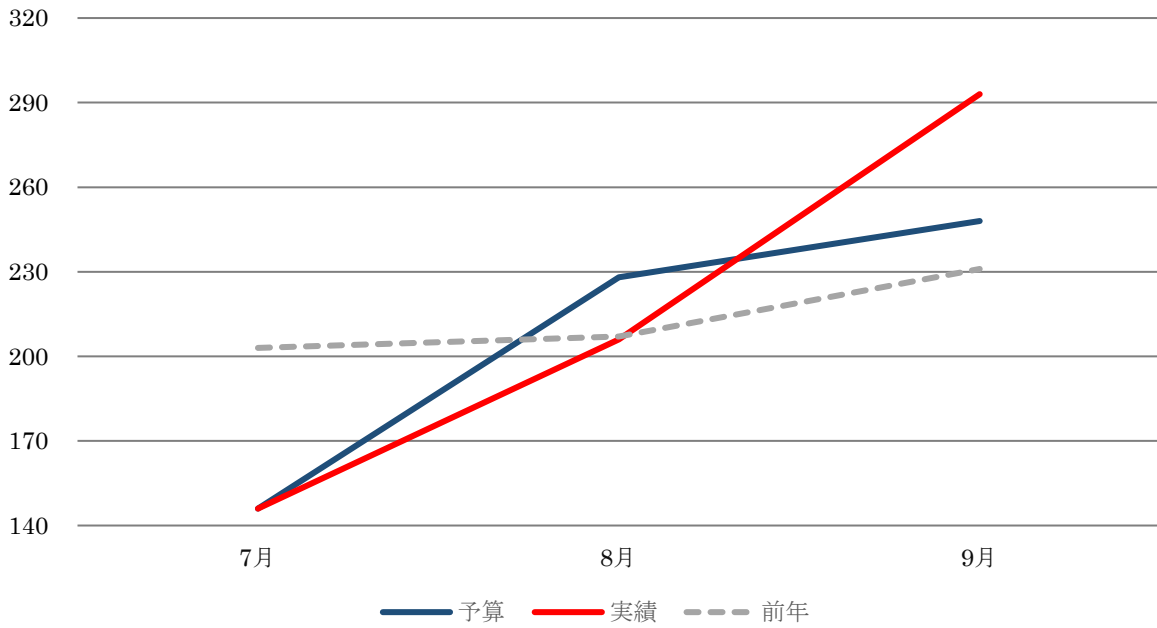
（7月の予算は、平成30年7月豪雨の影響を織り込んだ実績値となっております。）

○当四半期の売上高・売上総利益・営業利益の三点比較

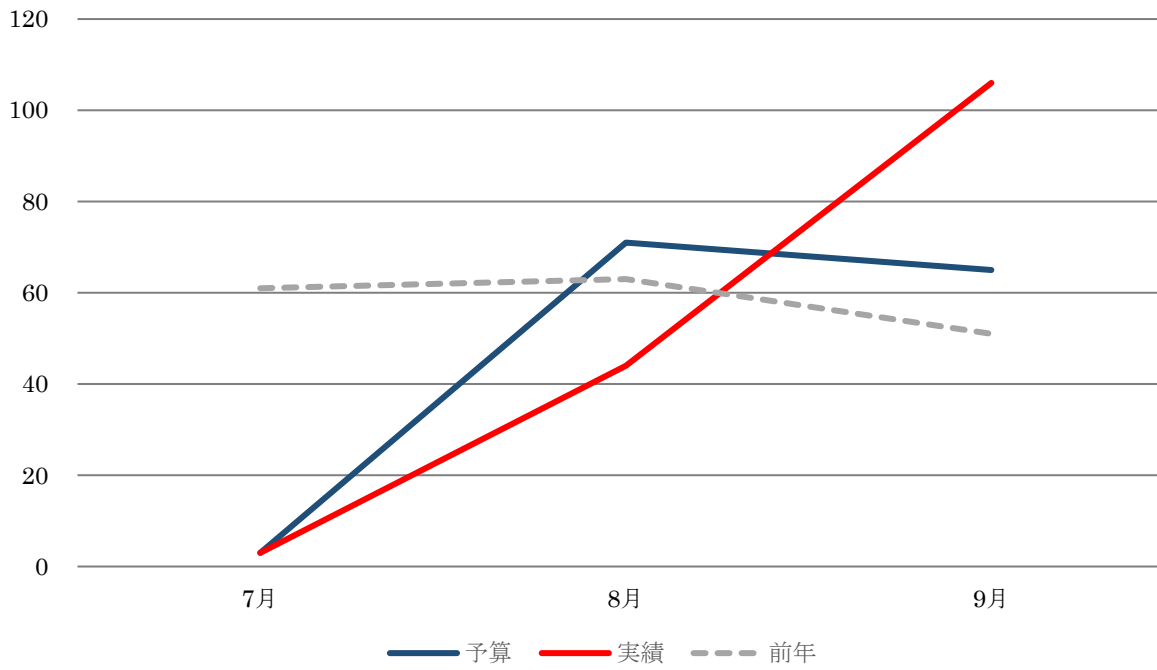
単位：百万円



各月売上総利益



各月営業利益



【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月
代表者： 代表取締役社長 山名 清
資本金： 1,215 百万円
事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売
本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5
事業所 関西工場
滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地
大阪営業所
大阪府茨木市末広町 4-41-202
従業員数 正社員 188 名、パート社員 173 名
合計 361 名 (2018 年 9 月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0848-86-5190 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、2019 年 6 月期第 1 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は 2018 年 11 月 14 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。